

【DTS】九州DTSが小倉北区に北九州開発センターを開所 「小倉デジタル城下町大作戦」で首都圏案件のニアショア開発と地域連携を推進

株式会社DTS（東京都中央区、代表取締役社長 北村 友朗）のグループ会社、九州DTS（本社：福岡市博多区、代表取締役社長 和田 宏）は、2026年3月9日（月）、北九州市小倉北区に北九州開発センターを開所しました。同社は、SIサービスを金融、法人、公共等の様々な分野で展開しており、特に金融分野においては、地銀・メガバンク（勘定系・情報系）での開発実績を数多く有しています。

北九州市では、「小倉デジタル城下町大作戦」としてIT企業の集積が進んでおり、直近10年間で200社以上のIT企業が進出しています。九州DTSもその一員として新たな開発拠点を設け、首都圏案件を中心としたニアショア開発体制を強化していきます。また、地域人材の活用や産学連携を通じて、地域経済の発展に貢献していきます。

■北九州開発センターの概要

名称：株式会社九州DTS 北九州開発センター

所在地：福岡県北九州市小倉北区魚町3丁目5-5 BIZIA KOKURA 3階

事業開始日：2026年4月1日（水）



北九州開発センターが入居する BIZIA KOKURA の外観と北九州開発センター内観

■「小倉デジタル城下町大作戦」について

北九州市では、これまで IT 企業の誘致に注力した結果、直近 10 年間で 231 社の企業進出を達成しています。特に、小倉駅周辺を中心に IT 企業の進出が相次いでおり、「誘致」から IT 企業が「集積」する街へと新たなステージに移行しています。この IT 企業集積の流れをさらに加速させ、小倉をより企業や働く人が集う魅力的なオフィス街にするために、「小倉デジタル城下町大作戦」と銘打ち、ブランディング事業を推進しています。



開所式の様子

(前列中央左側 北九州市 産業経済局 山口 博由理事、前列中央 九州DTS 代表取締役社長 和田 宏)

■北九州市 産業経済局 企業誘致・農林水産担当理事 山口 博由 コメント

北九州市では、「小倉デジタル城下町大作戦」の推進を通じて、働く人が集い、魅力を感じられるオフィス街の形成に取り組んでいます。小倉駅周辺においては、BIZIA KOKURA を中心に、この 10 年で約 200 社の IT 企業が進出し、誘致から集積へと着実にステップアップしてまいりました。一方で、地域における人材不足は大きな課題であり、特に若者や女性の雇用機会の創出が重要となっています。今後はデジタル技術のさらなる浸透を背景に、こうした課題を技術の力で補いながら、多様な人材が活躍できる環境づくりを進めてまいります。あわせて、若手エンジニアの育成にも注力し、地元企業との技術連携などを通じて、北九州市の更なる地域活性化の実現を目指してまいります。

■九州DTS 代表取締役社長 和田 宏 コメント

北九州市は、IT 企業の集積が進み、IT 人材の活躍が期待される地域です。九州DTSもその一員として北九州開発センターを開設し、地域における雇用の創出や IT 産業の発展に貢献していきたいと考えています。今後は、首都圏の案件やニアショアの開発業務を進めるとともに、北九州市内の大学・教育機関との産学連携も視野に入れ、地域の学生との交流や IT 人材の育成にも取り組んでいきます。将来的には、北九州地域に密着した開発拠点として、地域企業との連携や IT による地域課題の解決にも取り組み、地域社会の発展に寄与していきたいと考えています。

<株式会社九州D T Sの概要>

九州D T Sは、九州地域を中心とした開発事業を展開しています。金融系の開発経験をベースに法人部門、通信部門の各種開発と地域特性を活かしたニアショア開発に力を入れています。

<https://www.q-dts.co.jp/>

本社所在地：〒812-0011 福岡県福岡市博多区博多駅前2丁目19-24 大博センタービル7階

<株式会社D T Sの概要>

D T Sは、総合力を備えたトータルシステムインテグレーター (Total Sler) です。主に金融、情報通信、製造、公共、建築分野向けに、コンサルティングからシステム設計・開発、基盤構築・運用までをワンストップで提供します。

また、D T Sグループは、システムに関わるさまざまな専門性を活かした付加価値の高いサービスを提供します。

<https://www.dts.co.jp/>

本社所在地：〒104-0032 東京都中央区八丁堀 2-23-1 エンパイヤビル



<本件に関するお問い合わせ先>

株式会社九州D T S 経営企画部

TEL : 092-401-7575 E-mail : press@q-dts.co.jp

<報道機関からのお問い合わせ先>

株式会社D T S 広報部 担当：細田、蛭田

TEL : 03-6914-5463 E-mail : press@dts.co.jp